

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業				
地区名	一般県道 <small>とよはしかんじょうせん こうほうばし</small> 豊橋環状線 (弘法橋)				
事業箇所	愛知県豊橋市 <small>うしかわちょう</small> 牛川町地内				
事業のあらまし	<p>一般県道 豊橋環状線は、愛知県豊橋市瓦町を起・終点とし、豊橋駅を中心とする豊橋市の内環状道路として位置づけられるもので、外郭状道路の主要地方道 東三河環状線とともに、豊橋市の交通処理と市街地形成を図るうえで重要な路線である。</p> <p>しかしながら、当該事業区間においては、豊橋市街地と東名高速道路の豊川インターを結ぶアクセス道路として慢性的に混雑しているうえに、隣接して牛川西部区画整理事業が進められていることから、今後更なる交通量の増加が懸念され、物流や人の交流などの点で地域の課題となっている。</p> <p>このため、建設部方針2020の11の取組方針の内「人の交流を支え地域を活性化する基盤整備」に対して、当該地域における交通の円滑化と周辺の渋滞緩和を図り、豊橋市街地と豊川インターを結ぶ道路ネットワークを強化することで、内環状線としての機能確保も図るため、一般県道豊橋環状線のバイパス整備をするものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2014)	再評価時 (2019)	変動要因の分析	
	事業期間	2014年度 ～2022年度	2014年度 ～2029年度	用地買収に時間を要したため	
	事業費（億円）	14.0	14.0		
	経費内訳	工事費	10.7	10.7	
		用補費	2.3	2.3	
その他		1.0	1.0		
事業内容	バイパス整備 延長 L=0.3 km 幅員 W=12m 2車線	バイパス整備 延長 L=0.3 km 幅員 W=12m 2車線			
II 評価					
① 事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>一般県道 豊橋環状線は豊橋駅を中心とする内環状道路として位置づけられるもので、市街地の交通渋滞が著しく一般の通行に支障をきたしている。</p> <p>当該区間の早期整備により、内環状道路として交通渋滞を早期に解消する必要がある。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>一般県道 豊橋環状線は豊橋駅を中心とする内環状道路として位置づけられるもので、事前評価時と同じく、市街地の交通渋滞が著しく一般の通行に支障をきたしている。</p>			

	<p>また隣接する区画整理事業も進んでおり、当該区間の早期整備により、内環状道路として交通渋滞を早期に解消する必要がある。</p> <p>【変動要因の分析】 特に大きな変動はなく、依然として必要性は高い状況である。</p>																																																																																																									
判定	<p>B</p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 ⓑ： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>【理由】 交通渋滞を早期に解消し、安全な交通を確保する必要がある。</p>																																																																																																									
1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2014~2016</th> <th>2017~2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023~2029</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工程区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←</td> <td colspan="2">→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="2">←</td> <td colspan="2">→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←</td> <td colspan="2">→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費(億円)</td> <td>前回計画</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td colspan="2">6.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0.7</td> <td>0.9</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td>0.7</td> <td>0.9</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">12.4</td> <td></td> <td>14.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.3</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> <td>0.3</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>8.0</td> <td>1.6</td> <td>20.0%</td> <td>14.0</td> <td>11.4%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>4.7</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> <td>10.7</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td> 用地補償費</td> <td>2.3</td> <td>0.8</td> <td>34.8%</td> <td>2.3</td> <td>34.8%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> <td>80.0%</td> <td>1.0</td> <td>80.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地進捗率(面積ベース)は約59% ※主な残工事は橋梁工事、取付道路工事</p>			2014~2016	2017~2018	2019	2020	2021	2022	2023~2029	合計	工程区分	調査・設計	←		→					/	用地補償	←		→					工事			←		→			事業費(億円)	前回計画	4.0	4.0	6.0					14.0	実績	0.7	0.9						1.6	今回計画	0.7	0.9			12.4			14.0		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	0.3	0.0	0.0%	0.3	0.0%	事業費(億円)	8.0	1.6	20.0%	14.0	11.4%	工事費	4.7	0.0	0.0%	10.7	0.0%	用地補償費	2.3	0.8	34.8%	2.3	34.8%	その他	1.0	0.8	80.0%	1.0	80.0%
		2014~2016	2017~2018	2019	2020	2021	2022	2023~2029	合計																																																																																																	
工程区分	調査・設計	←		→					/																																																																																																	
	用地補償	←		→																																																																																																						
	工事			←		→																																																																																																				
事業費(億円)	前回計画	4.0	4.0	6.0					14.0																																																																																																	
	実績	0.7	0.9						1.6																																																																																																	
	今回計画	0.7	0.9			12.4			14.0																																																																																																	
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																						
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																					
延長(km)	0.3	0.0	0.0%	0.3	0.0%																																																																																																					
事業費(億円)	8.0	1.6	20.0%	14.0	11.4%																																																																																																					
工事費	4.7	0.0	0.0%	10.7	0.0%																																																																																																					
用地補償費	2.3	0.8	34.8%	2.3	34.8%																																																																																																					
その他	1.0	0.8	80.0%	1.0	80.0%																																																																																																					
2) 未着手又は長期化の理由	<p>用地買収に時間を要したため。</p>																																																																																																									
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 地元自治体より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。</p> <p>【今後の見込み】 2029年度までに整備が完了する予定である。</p>																																																																																																									
判定	<p>B</p> <p>A： これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B： 次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける) ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成</p>																																																																																																									

② 事業の進捗状況及び見込み

		<p>が見込まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ①これまで事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	<p>【理由】 今後は大きな阻害要因もなく、2029年度までに整備完了が見込まれるため。</p>	
<p>Ⅲ 対応方針（案）</p>		
<p>継続</p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度、（安全性の改善状況） 		